

宮若生活

Public Relation Magazine Miyawaka city

ぼく、泣かないからね！

福丸祇園祭の恒例行事、子ども上げ。
子どもの無病息災を願います。

7

2025
NO.234

人が動けば まちが動く

人が関わり、声を上げ、手を動かす。そんな一歩の積み重ねが、地域を少しずつ変えていきます。まちのにぎわいを支える人たちの挑戦の現場を、少しだけ覗いていきます。



地域の誇りとして長年受け継がれてきた「山笠」。その伝統を未来へとつなぐには、子どもたちや若い世代の関わりが欠かせません。一方で、資金不足など現実的な課題にも直面しています。知恵を出し合いながら、地域全体で守り続ける。そんな人々の思いと、課題に立ち向かう地域の挑戦に迫ります。

若い世代に伝える誇り

「山笠って、やっぱり地域の誇りなんですよね。昔からずっと受け継がれてきた伝統行事ですけど、それをこれからもつないでいくためには、子どもたちや若い世代の関わりが本当に大事だと思っています。」
そう話すのは、福丸山笠保存会の石橋さん。福丸祇園祭の山笠運行を担う中心人物で、地元の伝統を未来へと受け継ぐため、日々奮闘しています。

「山笠って、やっぱり地域の誇りなんですよね。昔からずっと受け継がれてきた伝統行事ですけど、それをこれからもつないでいくためには、子どもたちや若い世代の関わりが本当に大事だと思っています。」
ええ、山をロープで引っ張る『山引き』への参加を呼びかけたり、中学校の美術部に飾り作りを体験してもらったりと、いかに子どもたちに楽しんでもらえるかを考えたんです。また、新たな取り組みとして、中学生や高校生を対象にした運行体験も始めます。初めての試みなので、どれくらいの参加があるかわかりませんが、もしこの体験がきっかけで将来、彼らが実際の山笠に関わってくれたら、それだけで十分に成功だと思います。」

実際に声に出して掛け声をかけ、全身を使って山を引く。そうした経験が、祭りを『自分ごと』として感じる大切なきっかけになるといいます。

福丸山笠保存会 運行委員長

石橋 翔 Sho Ishibashi

「子どもの頃にそんなふうに関われたら、『これは自分たちの山笠なんだ』っていう意識がきっと芽生えると思うんです。僕自身、小さな頃からいろんなお祭りに参加してきましたが、地元の山笠の記憶だけは鮮明に残っていて。やっぱり楽しかったからなんでしょうね。だから、今の子どもたち

にも同じように感じてほしいし、楽しんでほしいんです。」
地域で支える、未来につなぐバトン
「山笠って、ただの行事ではなくて、地域の絆や誇りを次の世代に手渡していく大事なバトンなんだと思います。だけど、そのバトンを渡し続けていくためには、現実的な課題もあって。やっぱり資金面の問題は年々大きくなっています。飾りの材料費、山笠の修繕費など、かなりの費用がかかるんです。でも、昔に比べて地域の寄付だけではまかないきれなくなっているのが実情です。そこで、みんなで知恵を出し



丁寧に優しく、飾りの作り方を伝授。



山引きは絶好のシャッターチャンス。

合い、少しずつ新しい仕組みを取り入れようとしています。たとえば、寄付をしてくれた方にオリジナルTシャツを贈るといった案も出てきています。資金集めの方法も、ただお願いするだけでなく、応援してもらえる形にすることが大切なんだと思います。子どもたちにもそうした裏方の取り組みを知ってもらって、山笠は『見て楽しむもの』だけじゃなく、『自分たちで守っていくもの』だって感じてほしいですね。

そうやって、この山笠をこれからも地域みんなで守り続けながら、伝統文化としても大切にしつつ、次の世代にしっかりとバトンを手渡していけたらと思っています。」



福丸夏祭りと福丸祇園祭は福丸商店街で行われます。

7月18日、19日に福丸夏祭り、福丸祇園祭が行われます。福丸地区で長く親しまれてきた「山笠」と「夏祭り」を通して、地域の絆やにぎわいを次世代につながるという取り組みが続けられています。

これからの祭りを続けていくため、若者が主役になれる場づくりや、地域資源を活かした運営、補助金の活用など新たな挑戦も始まっています。伝統を守るだけでなく、時代に合わせて少しずつ形を変えながら、地域の人々が力を合わせて創り上げる『宮若の夏』。その舞台裏には、課題解決に立ち向かう真摯な姿勢と、未来へのまなざし、そして地域の団結を信じる強い意志が存在していました。



地域の活力を育む「まちづくり・人づくり事業等補助金制度」は、市民団体や地域の取り組みを後押しする宮若市の支援制度です。その財源には、市内各所に設置された「宮若市まちづくり支援自動販売機」の売上の一部が活用されています。飲み物を買うことが、地域の未来への投資につながる。そんな仕組みをご紹介します。



まちづくり・人づくり事業等補助金制度

まちづくりを目的とする取り組みや、スポーツや文化などで、将来の宮若市を担う人材を育成することを目的とする取り組みに補助金を交付する制度として、『まちづくり人づくり事業等補助金制度』があります。

- 対象
 - ▷市民＝市内在住の18歳以上の人
 - ▷団体＝政治、宗教、営利などを目的としない5人以上で組織される団体（ただし、半数以上が市民であること）
 - ▷少年＝市内在住の小学生から18歳までの人
 - ▷少年団体＝スポーツ・文化などを通じ、少年の健全育成を目的として組織されている団体（ただし、半数以上が市民であること）
- 対象となる事業
 - 人材育成事業、まちづくり事業、スポーツ・文化振興事業、全国大会出場
- 申請方法
 - 事業開始の30日前までに、必要書類を本庁秘書政策課に提出
- 問い合わせ
 - 本庁政策推進係 ☎32・0512

宮若市まちづくり支援自動販売機

飲料水などの売り上げの一部が市に寄付される『宮若市まちづくり支援自動販売機』を設置しています。

公共施設内や公園など、市内33カ所に設置しています。飲み物を買うことで市のまちづくりを応援できる募金箱として、積極的なご利用をお待ちしています。

- 設置場所
 - ▷宮若市役所本庁舎
 - ▷西鞍の丘総合運動公園（芝生フィールド、西駐車場、多目的広場）
 - ▷陽の浦団地
 - ▷石炭記念館
 - ▷宮若市交通公園
 - ▷若宮コミュニティセンター「ハートフル」
 - ▷市民体育館
 - ▷中央公民館若宮分館（駐車場）
 - ▷生涯学習センター「宮若リコリス」
 - ▷光陵グリーンスタジアム（スタンド内、玄関横、トイレ横）
 - ▷光陵グリーンパーク（多目的屋内施設、多目的グラウンド、クラブハウステラス）
 - ▷宮田隣保館
 - ▷なびきホール
 - ▷宮田文化センター
 - ▷光陵団地（ワンダーパーク）
 - ▷猫塚公園
 - ▷2000年公園
 - ▷マリーホール宮田
- 問い合わせ
 - 本庁政策推進係 ☎32・0512

家族で楽しめる出店や多彩なステージイベントでにぎわいを生む福丸夏祭り。そこには、地域の活性化を目指し、山笠との連動や若い世代の参画促進、補助金の活用など、多くの挑戦と工夫、そして地域への熱い想いが込められていました。にぎわいの裏にある努力と、地域が抱える課題への挑戦を描きます。



地域のにぎわいづくりを

「今年の夏祭りは、とにかくにぎわいづくりを一番のテーマに掲げました。子どもからお年寄りまで楽しめる内容にしたいと思って、いろんな工夫をしてみました」。

そう話すのは、福丸夏祭りの運営に携わる塩川さん。祭りを通して地域を元気にしようとして、準備の段階から多くのアイデアを形にしてみました。

「特に子どもたちやファミリー層に楽しんでもらえるように、今年はキッチンカーを五台に増やして、リング揚げやホットドッグ、ピザなど子どもの好きなメ

福丸夏祭り実行委員会 実行委員

塩川 晋司 Shinji Shiohara

ニューを強化しました。お祭りって、やっぱり『おいしい、楽しい』が一番印象に残りますからね。

そして、ステージイベントも充実させました。今年は地元のスポーツクラブ紹介やこども合奏合唱団による歌唱、レインボーカンパニーによる公演など、子どもたちの活動を地域のの人に知ってもらうきっかけの場にする予定です。ほかのイベントと比べ出演者との距離が近いため、迫力抜群です。見て楽しむだけでなく、出て楽しむ場にもなるように意識した構成にもなっています。舞台上立つことで、祭りが『自分のこと』になるんですよね。

また、アクセス面にも配慮し、来場者にやさしい環境づくりを進めました。今回は旧若宮小学校のグラウンドを臨時駐車場にして、少しでも車で来やすいようにしました。こうした小さなことの積み重ねが、結果的に『行ってみようかな』と思える雰囲気づくりにつながると感じています」。



ステージイベントの周りには大勢の人だかりが。



ヨーヨー釣りなど、子ども向けの出店もたくさん。

「夏祭り単体ではなく、地域での連動も意識しています。今年も福丸祇園祭と同じ日程で開催することで、『山笠のついでに祭りにも顔を出そう』『出店があるから、少しゆとりをつけていこう』といった、自然な流れを生み出すことができました。その結果、まちがにぎわい、地域全体に相乗効果をもたらす形になりました。台風のリスクや予算の制約、人手不足など、運営面での課題は年々増えています。が、だからこそ今、若い世代を巻き込みながら支える仕組みづくりがより重要になっています。長年の悩みであった資金面につ

夏祭り×地域活性化

いても、『まちづくり・人づくり事業等補助金制度』の活用が大きな支えとなりました。市の補助金のおかげで、ステージ機材のレンタル費用や舞台設置にかかる費用など、運営の根幹部分の負担を軽減することができました。地域からの寄付や実行委員会による自助努力だけでは限界があるため、行政からの支援を適切に組み合わせることが、今後の安定した祭り運営の鍵を握ると感じています。

地域のにぎわいと活性化、そして未来へのバトン。そのすべてを夏祭りに込めて、『夏と言えば福丸夏祭りだよ』と言われるように、これからも宮若を盛り上げていきたいです」。



広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

防災リーダーの資質磨き

▶ 市防災士協議会スキルアップ研修会

6月7日、生涯学習センター「宮若リコリス」で市防災士協議会スキルアップ研修会が開催されました。

テーマは「講演・研修会をどのように進めていくか」。株式会社よかネットの山崎裕行さんが、防災士として講師を務める際の進め方、まとめ方のコツについて、グループワークを交えながら講演しました。参加した同会会員の会社員や現役消防士、郵便局長、自治会長などのみなさんは、「ハザードマップをより有効に使えるよう取り組んでいきたい」「これからの梅雨時期、早めの情報収集を心がけて地域の防災力を高めたい」と、気持ちをあらたにしました。



技と心を競い合う熱戦

▶ 第12回直轄少年剣道大会

6月8日、市柔剣道場で第12回直轄少年剣道大会が開催されました。

この大会は、剣道の正しい普及と、地域の将来を担う少年・少女の健全な成長を促すこと、さらに地域全体の活性化に貢献することを目的として毎年実施。当日は、直轄地区にある道場・中学校の11の団体から60人を超える小中学生剣士が集まりました。

出場者は、日頃の厳しい稽古で身につけた技術と精神力を竹刀に込め、一戦一戦に真剣なまなざしで挑み、熱い戦いを繰り広げていました。



廃食用油が地域資源に

▶ EE Corporation Japan と連携協定

6月18日、EE Corporation Japan と廃食用油の回収に関する連携協定を締結しました。

今後、この協定をもとに毎月第2、第4日曜日に行っている資源物拠点回収で廃食用油の回収を始めます。中身の見えるふた付きのプラスチック製ボトル（ペットボトルなど）に入れて持ち込むことで、回収することができます。

協定にあたって高結子代表取締役は、「この協定を基に、この宮若市から日本中へそして世界へ、廃食用油を使ったバイオディーゼル燃料を届けていきたいです」と、話してくれました。



ペアで挑む最後の挑戦

▶ 宮田ジュニアソフトテニスクラブから3選手が全国へ

5月5日、第42回全日本小学生ソフトテニス選手権大会福岡予選会が久留米市で行われました。

参加した45チームの中から、宮田ジュニアソフトテニスクラブの3選手、山崎真瑚さん、窪山愛依さん、木村蒼さんが全国大会への切符を手に入れました。3人は小学6年生ということもあり、この大会に出場できるのはこれが最後。「春の全国での悔しさをバネに次こそは優勝したい」「一本一本大切に全力で頑張りたい」「ペアと協力してできるだけ上を目指す」と、意気込んでいました。

全国大会は、7月31日から茨城県神栖市で開催されます。

災害に備えた新たな支え合い

▶ 給電車を活用した防災連携ネットワーク協定調印式

5月24日、宮若市、久留米市、宗像市、みやま市、広川町の5市町とトヨタ自動車九州株式会社、福岡トヨタ自動車株式会社、豊通マテリアル株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の4社による『給電車による地域防災力向上に関する連携協定』の調印式が久留米市で行われました。

災害時には、それぞれが保有する給電車（非常時給電システム付き車両）を貸し出すことで、避難所などで非常電源としての使用が可能になります。助け・支え合う相互扶助ネットワークの構築により、地域の災害対策を強化していきます。



5市町との給電車を活用した防災連携ネットワーク協定調印式

我が家の愛とる。

宮若市 我が家の愛とる 検索 🔍

市内にお住まいで、満3歳までの宮若っ子を募集しています。8月生まれで掲載を希望する人は、7月14日届までに本庁秘書広報係、支所市民窓口係でお申し込みください。市公式LINE 及びメールでの申込方法は、市公式ホームページをご確認ください。



いけだ あずさ
池田 杏紗 ちゃん
R 6年7月17日生
(本城)

笑顔がかわいいあーちゃん♡
これからもパパとママと色んな
所に行こうね！大好きだよ♡



さいとう かの
齋藤 海音 ちゃん
R 5年7月25日生
(上大隈)

2歳もよく食べてよく笑ってね♡
かわいいかのちゃんだいすき♡



しおかわ みゆな
塩川 翠奈 ちゃん
R 4年7月6日生
(福丸)

おしゃべり上手でお歌がだいすきなみゆな♡これからも陽気に楽しく過ごそうね！



うへまら あお
馬場 蒼 ちゃん
R 5年6月17日生
(鶴田)

蒼くんお誕生日おめでとう！
いっぱい食べる蒼が大好き♡た
くさん食べて大きくなってね。



はやし こうだい
林 煌大 ちゃん
R 4年7月11日生
(龍徳)

7月にはお兄ちゃんになるね♪
兄妹仲良く元気に大きくなって
ね♡



はやし ましろ
林 茉白 ちゃん
R 6年7月8日生
(磯光)

1歳のお誕生日おめでとう！
いっぱい食べて元気に大きくな
ってね♡



はらた はやと
春田 颯 ちゃん
R 6年7月5日生
(宮田)

1歳の誕生日おめでとう♪元氣
に育ってね！お兄ちゃんと早く
仲良く遊べますように♪笑



やすなが いわと
安永 衣吟 ちゃん
R 4年7月28日生
(水原)

お誕生日おめでとう！
元氣にすくすく大きくなってね
♡

RS 宮若に遊園地出現!?

親子ふれあい遊園地「シゲミールランド」

遊具は約40種類。メリーゴーラウンドやゴーカートのほか、UFOキャッチャー、エアホッケーなどゲームコーナーも盛況でした。



またったもの。一部、閉園した遊園地から譲り受けた遊具を除き、全て木野さんが自作、メンテナンスも行っていきます。下有木公民館が主催したこの日、地域の大人に見守られ、子どもたちは遊園地を満喫しました。

6月1日、下有木の木野茂実さん宅で親子ふれあい遊園地「シゲミールランド」が開催されました。シゲミールランドは、子どもたちに遊園地の楽しさを身近に感じてもらうとうと始

ご連絡お待ちしております

コミュニティ活動を広めたいという人でこのコーナーへ記事を掲載したい人は、本庁秘書広報係(☎32・0512)までご連絡ください。

市内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介しますコーナーがリーダーズスタイル(あなたの生活)です。

RS カエルも応援? 楽しみながら田植え体験

宮田南小学校5年生田植え体験



子どもたち同士で「せーの」と、声を掛け合いながら一束一束丁寧に植えていました。

6月17日、宮田南小学校5年生による田植え体験が行われました。指導者は、市認定農業者の平尾孝市さん。米の食味国際コンクールなどで金賞を獲得した経歴があり、後継者育成も行っています。平尾さんから説明を受けた後、田んぼに入った子どもたち「見て、カエルがおる!」「泥にハマって動けない!」と、田んぼ自体を楽しみ、どろんこになりながら植え付けていきました。

6月17日、宮田南小学校5年生による田植え体験が行われました。指導者は、市認定農業者の平尾孝市さん。米の食味国際コンクールなどで金賞を獲得した経歴があり、後継者育成も行っています。平尾さんから説明を受けた後、田んぼに入った子どもたち「見て、カエルがおる!」「泥にハマって動けない!」と、田んぼ自体を楽しみ、どろんこになりながら植え付けていきました。

RS ごみゼロのまちづくりを目指して

ごみゼロ河川清掃



毎月第1、2、3、4日曜日に指定場所で資源物の拠点回収を無料で実施しています。詳細は、市公式ホームページをご確認ください。

5月31日、市内の大鳴川、八木山川周辺でごみゼロ河川清掃が行われました。この活動は、遠賀川流域に捨てられたごみが梅雨の大雨などで下流にたまり、水環境や景観を悪くしてしまうことを防ぐために毎年5月に行っています。この日は好天に恵まれ、ボランティア団体や自治会、市内企業などから約二百七十人が参加。可燃ごみと不燃ごみ合わせて四百六十キロを集めました。

RS 英語で読む絵本も楽しいね

第4回英語でおはなし会

ロウエナ先生の生まれ育ったフィリピンのことを本で紹介。子どもの頃ココナツの木に登っていたと聞いて、一同驚いていました。



子どもたちは、動物や果物の英語名を覚えたり、絵本のセリフと一緒に口ずさんだりして、英語と本への親しみを深めました。

6月22日、生涯学習センター「宮若リコリス」で第4回英語でおはなし会を開催しました。英語でおはなしをしてきたのは、市内小学校でALTとして外国語学習のサポートをしているロウエナ先生。明るく楽しく英語のゲームや絵本の読み聞かせをしてきました。

RS 誰でも楽しめる新スポーツで競い合い

第1回宮若市モルック大会

モルックは、12本のピンを倒して得点を加算していき、先に50点ピッタリになったチームが勝利となります。



当日は、市内外から集まった十七チームが、和やかな雰囲気の中にも時に真剣な表情で、モルックの腕前を競い合いました。

6月1日、光陵グリーンパーク「アリーナ」で、第1回宮若市モルック大会を開催しました。年齢や体力に関係なく誰でも楽しめるスポーツ「モルック」を通じて、地域の交流を深め、健康づくりや仲間づくりを促進することを目的に企画したものです。

人間ドックと同時に特定健診を受診できます
【宮若市国民健康保険加入の特定健診対象者】

宮若市国民健康保険に加入している特定健診対象者（40歳から74歳まで）で、人間ドックの受診を希望する人は、特定健診と同時に人間ドックを行うと、特定健診分の費用は宮若市が負担するため、受診費用が軽減されます。

受診する際は、医療機関に事前予約が必要です。

● **対象** 宮若市国民健康保険加入者で、今年度中に40歳から74歳に到達する人（市から特定健診受診券が交付されている人）

※ 同時実施が可能な医療機関以外で人間ドックを受診する場合や、すでに令和7年度の特定健診を受診している場合は対象外です。

● **同時受診ができる人間ドック実施機関**

- ▶ 安倍病院（長井鶴） ☎32・0080
- ▶ 宮田病院（本城） ☎32・3006
- ▶ 福岡ゆたか中央病院 健康管理センター（直方市） ☎26・2327
- ▶ 飯塚病院 予防医学センター（飯塚市） ☎0948・29・8009

▶ 宗像水光会総合病院 総合健診センター（福津市） ☎0940・34・3100

▶ 宗像医師会病院 健診センター（宗像市） ☎0940・37・0007

● **受診日に持参するもの** 宮若市国民健康保険の保険証、特定健診受診券

● **問い合わせ** 本庁健康対策係 ☎32・1177

参考（人間ドック料金が30,000円の場合）

人間ドック等費用（全額受診者負担）	
特定健診と同時に受診	軽減額 8,530円
特定健診（市負担 8,530円）	人間ドック等費用（受診者負担 21,470円）

Health Info.

子宮頸がん・乳がん無料検診
肝炎ウイルスの無料検査を実施します

【子宮頸がん・乳がん無料検診】

市では21歳と41歳の女性を対象に、子宮頸がん・乳がんの無料検診を行っています。

● **対象** ▶ 子宮頸がん検診＝21歳の女性（平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた女性）▶ 乳がん検診＝41歳の女性（昭和59年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた女性）

● **受診期限** 令和8年3月31日迄

※ 職場での検診や人間ドックは対象外です。

● **受診方法** 対象者へ送付しているクーポン券を持って、市の集団健診または指定医療機関で受診してください。

※ 詳細は、クーポン券に同封している案内をご覧ください。

【肝炎ウイルス無料検査】

41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる人は、肝炎ウイルス検査を無料で受けられます（集団健診でのみ受診可能）。日程などの詳細は、右QRコードをご確認ください。

● **問い合わせ** 本庁健康対策係 ☎32・1177



日頃の生活を見直して
熱中症にならない体を



暑さが厳しくなるこれからの季節、熱中症予防はとても大切です。日頃の生活習慣を見直すことで、暑さに負けない体づくりができます。

喉が渇く前にこまめに水分を摂り、外出時は帽子や日傘を使い、暑い時間帯は避けて行動し、室温は28℃以下、湿度は50パーセントから60パーセントを目安にエアコンや扇風機を活用し、涼しい服装や日陰の利用も取り入れながら、十分な睡眠と栄養バランスのとれた食事を心がけることが、熱中症予防につながります。

● **問い合わせ** 本庁健康対策係 ☎32・1177

LINEで集団健診
の予約ができます

6月16日頃から、市公式LINEの電子申請で集団健診の申し込みができるようになりました。左QRコードから友だち追加することで利用できます。

● **問い合わせ** 本庁健康対策係 ☎32・1177

市公式LINE QRコード



01 トーク画面の「リッチメニューの表示」を開き、「電子申請」を押す

02 送られてきたカテゴリの中の「健康・福祉」を押す

03 送られてきたメッセージの「申請へ進む」を押す

04 予約フォームの案内に従い、必要事項を入力する

05 希望日時などを選択して「確認」を押す

06 申請内容を確認して「この内容で申請する」を押す

07 トーク画面にメッセージが届いたら申請完了です

08 申請後、受付が完了すると予約完了メッセージが届きます

01 一筆に集中、書道の腕試し！ 宮若市七夕席上揮毫会

- **とき** 8月8日(土)、午前9時30分受付、10時開始
- **ところ** 宮若東中学校 体育館
- **課題**▷小学1年生=はと▷小学2年生=ひかり▷小学3年生=大空▷小学4年生=平和▷小学5年生=希望▷小学6年生=感謝▷中学生=記念式典
- ※小学生は楷書、中学生は楷書または行書です。
- **申込方法** 7月13日(日)までに申込用紙を本庁社会教育・文化推進係(宮若リコリス内)に提出。
- **必要なもの** 道具一式、練習紙、新聞紙、ぞうきん、鉛筆
- ※受賞作品は宮若リコリス、ハートフルに展示します。
- **申込み・問い合わせ** 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210



02 差別のない社会をめざして 7月は同和問題啓発強調月間です



県では7月を同和問題啓発強調月間と定め、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に取り組んでいます。

【同和問題啓発強調月間 人権講演会】
市ではこの月間の取り組みに合わせ、人権講演会を行います。事前申込不要ですので、ぜひご参加ください。

- **とき** 7月24日(日)、午後1時30分から
- **ところ** 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- **講師** 吉岡正博さん(部落解放同盟福岡県連合会書記長)
- **演題** 部落差別の現実から人権社会確立をめざして
- **問い合わせ** 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210

Lifelong Study Scope

生涯学習スコープ

03 はたちのつどい実行委員も募集します 令和8年 宮若市はたちのつどい

案内状は12月中旬に発送します。市外に住居がある人で、宮若市のはたちのつどいへの出席を希望する場合は、事前にお問い合わせください。



- **とき** 令和8年1月11日(日)、午後1時受付、2時開式
- **ところ** 宮田文化センター
- **対象** 平成17年4月2日から18年4月1日に生まれた人
- 【はたちのつどい実行委員募集】**
はたちのつどいの企画、運営を行う実行委員を募集します。参加予定の20歳の人で、実行委員会に出席できる人の参加をお待ちしています。
- **内容** 11月から12月にかけて、実行委員会を計2回程度、夜間に行います。
- **申込締切** 10月3日(日)
- **申込み・問い合わせ** 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210

04 みなさんの文化活動を発表しませんか 宮若市文化祭の参加者を募集します

地域の文化や伝統を発信し、市民同士の交流が深まる文化イベントに参加しませんか。



- **とき** 11月1日(日)、2日(日)
- **ところ**▷ステージの部=宮田文化センター▷展示の部=マリーホール宮田、中央公民館若宮分館
- **内容**▷ステージの部=舞踊、民踊、ダンス、詩吟、音楽、バレエなど▷展示の部=書、絵画、写真、手芸、華道、生花など
- **対象** 市内に在住、在勤、在学している人、または市内に活動拠点がある文化団体
- **申込方法** 申込用紙に必用事項を記入し、提出
- **申込用紙配布場所** 生涯学習センター「宮若リコリス」、若宮コミュニティセンター「ハートフル」、中央公民館、中央公民館若宮分館
- ※様式は市公式ホームページにも掲載しています。
- **申込先** 〒823・0011 宮若市宮田6番地1 宮若市役所 社会教育課 社会教育・文化推進係
- **申込締切** 7月31日(日) (郵送の場合は必着)
- **問い合わせ** 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210

いきいきスポーツクラブに参加してみよう！

「いきいきスポーツクラブ」は、スポーツを楽しみながら、健康で明るく、充実した生活を送ることを目的に活動をしています。

スポーツ吹矢教室 / 親子バドミントン教室 / 金曜バドミントン教室 / 健康ヨガ教室 / ウォーキング教室 / 子ども体操教室 / 若さを保つ運動教室 / はじめてのピラティス / コアパワーヨガリラクソクラス / コアパワーヨガ美Bodyクラス / ゆったり整えるヨガ

→ PICK UP SPORTS コアパワーヨガ美Bodyクラス

- **とき** 第1、第3水曜日、午後7時から8時15分まで
- **ところ** 生涯学習センター「宮若リコリス」研修室1・2
- **対象** どなたでも
- **参加費**▷会員=1,000円 / 1回 (別途年会費1,000円)▷非会員=1,500円 / 1回
- **指導者** 作本薫さん(Core Power Yoga CPY®インストラクター)
- **持ち物** 動きやすい服装、ヨガマット(貸出あり)、飲み物



教室の魅力

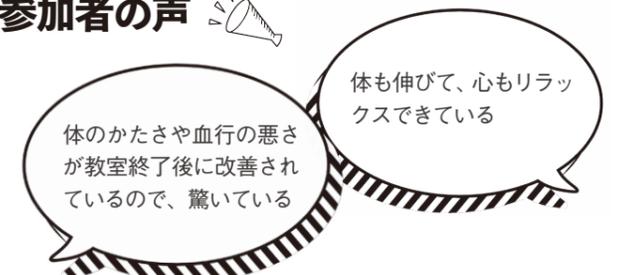
▶機能解剖学に基づいて身体機能の改善を目指す、どんな目的の人も参加しやすいクラス

運動の効果

▶シェイプアップや競技力向上、集中力アップなど、体のパフォーマンス向上が期待できる

- **問い合わせ対応可能時間**
▷月曜日、火曜日=午後0時30分から9時まで▷水曜日=午前9時から午後9時まで▷木曜日、金曜日、土曜日=午前9時から午後5時まで▷日曜日=午前9時から正午まで
- ※電話のほか、公式LINEへのお問い合わせも可能です。

参加者の声



- **問い合わせ** いきいきスポーツクラブ事務局 ☎080・8430・5560 (レッスン中などは電話に出られない場合があります)



いきいきスポーツクラブ公式LINE
友だち追加QRコード

光陵グリーンスタジアム・西鞍の丘芝生フィールド 主な大会予定 (天候の影響などにより中止になる場合があります)

光陵グリーンスタジアム (☎33・1515)	7月5日(土)、6日(日) ジャイアンカップ予選 フレッシュリーグ 中学硬式
光陵グリーンスタジアム (☎33・1515)	7月7日(日)~18日(土)、23日(金)、24日(土)、29日(金)~31日(日) 第107回全国高等学校野球選手権福岡大会 高校硬式
西鞍の丘芝生フィールド (☎54・0207)	7月19日(土)~21日(日) 第7回宮若市長杯ヤングリーグ九州宮若大会 中学硬式

※大会によっては、近隣へ応援やアナウンスなどが聞こえてくる場合があります。ご理解をお願いします。

毎月発売される新刊の中から
図書司書セレクトの本をお届けします。
新刊チェックの参考にどうぞ。

↓ 注目の
新刊情報

「おんぶねこ」

作 ▶ 殿本祐子
出版 ▶ 講談社

いつも子ねこをおんぶしているお父さんねこ。家事に育児にでんてこまいな姿が笑いを誘います。でも、おんぶの日々にも終わりがきて。



「満月珈琲店の星占い」

文 ▶ 望月麻衣
出版 ▶ ポプラ社

三毛猫マスターと星遣いの猫たちが、スイーツやドリンクで客をもてなす満月珈琲店。星座にちなんだメニューとともに、12星座を巡る本です。



「キケンからキミをまもる山あそびのやくそく」

監修 ▶ 佐藤繁一
出版 ▶ 汐文社

夏休み家族でキャンプや山に遊びに行く人、必読の本。山でのルールや事故にあったときの身の守り方を紹介しています。



「梅干しは万能調味料」

著者 ▶ ワタナベマキ
出版 ▶ 主婦と生活社

梅干しは、実はどんな料理にもぴったり！和食や中華、洋風の料理にだって活躍する万能食材です。毎日の食卓を彩る60品の梅料理を紹介します。



図書館だより「てとて新聞」

図書館が毎月発行している「てとて新聞」。宮若生活には取りきれない、図書館の楽しい情報が満載です！ぜひQRコードから読み取ってください。



夏休みは理科読【“飛ぶ”しくみ】何かとぶのかさっ？に参加しませんか

不思議なことや面白いことが好きな、好奇心いっぱいのみなさんいらっしゃい！
簡単な実験や科学絵本の読み聞かせで、ワクワク体験をしましょう。

とき 8月3日(日) 午前10時
ところ 生涯学習センター「宮若リコリス」研修室

- 対象 小学生（低学年は保護者の付き添いが必要）
- 定員 10組（要予約）
- 申込方法 図書館窓口または電話

※ 電話で申し込んだ人は、後日参加申込書への記入をお願いします。

- 申込受付期間 7月4日(金)から（定員になり次第締切）
- 申込み・問い合わせ リコリス本館 ☎32・0710

Information

● おはなし会 ※小学生まで参加できます。ぜひご参加ください。

7月5日(日) リコリス本館 午前10時から 七夕読書会 ボランティア「くまのこ文庫」が担当

7月5日(日) リコリス本館 午後2時から ボランティア「山口読書会」が担当

7月10日(金) リコリス本館 午前10時30分から 乳幼児おはなし会“おひざでだっこ”(要予約)

7月20日(日) リコリス研修室 午前11時から スペシャルおはなし会(要予約)

ボランティアグループ合同開催

● 朝のおんがく図書館 ♪ 朝の20分間にピアノの音色を聴いて、素敵な一日を始めませんか ♪

7月17日(金)、23日(木)、29日(木) 午前9時50分から午前10時10分まで

● 休館日 7月7日(日)、14日(日)、22日(日)、28日(日)、31日(日)

本好きなあなたがおすすめの1冊を紹介するコーナーです。

第133回 私の1冊

▶ おすすめる人 やました かな (10歳)、りつな 竜心さん (6歳)

「新種の植物を探しに出かけた学者が、木の下で心あたたまる体験をするんだよ」と『あたたかい木』を紹介してくれたのは、幹心さん。竜心さんのおすすめるは『おともだちたべちゃった』。おともだち作りに苦労する主人公が最後どうなるか、注目なんだそう。

学童では年下の子に読み聞かせているという幹心さん。竜心さんは元気いっぱい、いろんな絵本に興味津々です。サッカーに夢中な一人、夏は魚釣りやプール遊びもしたいそう。これからも明るくのびのび育ってね！



4月22日、市内在住の毛利隆徳さんより寄付金をいただきました。図書館の蔵書充実のためにいただきましたので、図書館の購入費として活用します。

図書館では、ふるさと納税の寄付金も活用した児童書の購入も行っていきます。今後も、図書の購入を通して市民の読書活動の充実に取り組んでいきます。

図書購入のための寄付金をいただきました

スペシャルおはなし会を開催します

読み聞かせボランティアさん合同のおはなし会を開催します。

● とき 7月20日(日)、午前11時から正午まで

● ところ 生涯学習センター「宮若リコリス」研修室

● 対象 三歳以上のお子さんと付き添いの人(二人まで)

● 定員 五十人(要予約)

● 申込方法 図書館窓口または電話

※ 電話で申し込んだ人は、後日参加申込書への記入をお願いします。

● 申込み・問い合わせ リコリス本館 ☎32・0710



みやわか
M for More. Info

千石キャンプ場

いこいの里千石キャンプ場がオープンします

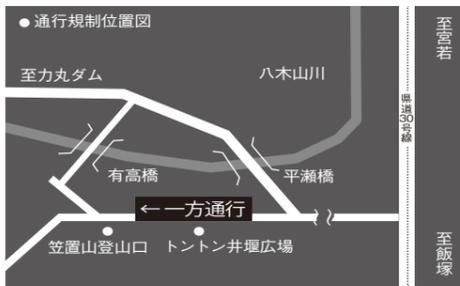
●問い合わせ 本庁観光推進係 ☎ 32・0519



人気スポットで予約が埋まりやすいため、お早めにご予約ください。

いこいの里千石には、テントサイト、オートキャンプ場や各種公園、広場を整備しています。
特に夏は涼しく、透き通った水で遊んだり、つり橋を渡ったりすることができ、家族連れからも大人気のスポットです。
また、周辺には戦国時代に築かれた笠木城跡のある笠置山や、高取焼の流れを汲む千石窯跡などもあり、散策も楽しめます。
なお、今年度は下流のテントサイト、オートキャンプサイトのみ利用できます。(上流キャンプサイトは利用休止中)
美しい千石峡を保つため、ゴミの持ち帰りや火気厳禁などのマナーを守って利用してください。

●一方通行(トントン井堰・笠置山登山口) 7月11日(金)から10月10日(金)まで



●開設期間 7月11日(金)から10月10日(金)まで
●予約・問い合わせ 下流側の管理棟 ☎ 34・7784
「笠置・有高線」の一部で通行規制を行います
キャンプ場の開設期間中は、市道「笠置・有高線」の一部で一方通行の通行規制を行います。
シーズン中は、周辺道路が混雑します。交通マナーを守った利用をお願いします。



みやわか
M for More. Info

定額減税補足給付金(不足額給付)

定額減税補足給付金(不足額給付)を支給します

●問い合わせ 本庁市民税係 ☎ 32・0513

令 和6年度に、所得税や個人住民税の定額減税をしきれないと見込まれた人に、調整給付を支給しました。しかし、その後の税額の確定により、本来給付すべき額に不足が生じた人などへ、不足分を追加で支給する不足額給付金を支給します。
●対象者 原則として、令和7年1月1日時点で市に住民登録がある人で、
①、②のどちらかに該当する人
※課税自治体が他市の場合、その市が給付主体になります。
①令和6年分の所得税または令和6年度の住民税に定額減税しきれない額が生じた人のうち、調整給付の対象でなかった人や、調整給付の額を不足額が上回る人
②次にすべて該当する人
▼令和6年度の所得税・令和6年度の住民税ともに定額減税前の税額がゼロの人
▼税制度上扶養親族の対象にならない人
▼令和5年度非課税世帯

給付金(七万円)、令和5年度均等割のみ課税世帯給付金(十万円)、令和7年度非課税世帯等給付金(十万円)のいずれの給付金も受け取っていない人
●申請方法 対象となると見込まれる人には、7月中旬(予定)に確認書を送ります。確認書が届いた人は、必要事項を記入して返送するか、市公式LINEから申請してください。
●支給時期 申請した人から7月末より順次支給予定
給付金に便乗した不審な電話や訪問が全国で発生しています。市役所や県庁、または国の機関などが、現金自動預払機(ATM)の操作をお願いすることは絶対にありませんし、口座番号を聞くこともありません。不審な連絡があった場合は、すぐに「家族や市役所、または警察に相談してください。」

給付金をかたる詐欺にご注意ください



みやわか
M for More. Info

参議院議員通常選挙

7月20日(日)は第27回参議院議員通常選挙です

●問い合わせ 市選挙管理委員会 ☎ 32・0511

7月20日(日)は参議院議員通常選挙の投票日です。
市内の投票所で投票できるのは、平成19年7月21日までに生まれた人で、今年の4月2日までに転入届けを提出し、宮若市に住民票がある人です。
投票所などの詳細は、郵送している投票入場券はがきをご確認ください。
●公示日 7月3日(日)
●投票日 7月20日(日)
期日前投票
仕事や旅行などで、選挙当日に投票に行くことができない人は、期日前投票をすることができます。
●期日前投票期間 7月4日(金)から19日(土)まで、午前8時30分から午後8時まで
●期日前投票所 本庁多目的ホール、若宮コミュニティセンター「ハートフル」研修室
●持参するもの 投票入場券はがき
※入場券がない場合は、本人確認ができる証明書(運転免許証など)が必要です。

投票所・開票所の変更
7月20日(日)執行の参議院議員通常選挙において、投票所と開票所の変更があります。
●変更前 ▼第一投票所II マリーホール宮田 ▼開票所II マリーホール宮田
●変更後 ▼第一投票所II 本庁多目的ホール ▼開票所II 宮若市立光陵小学校体育館
入院・入所中でも投票できる場合があります
県の選挙管理委員会が指定している病院、老人ホームなどに入院・入所している人で不在者投票の事由に当たらない人は、病院などの長に対して不在者投票をしたい旨の申出をしないと不在者投票ができません。
前もって指定を受けている施設かどうか確認して、手続きを行ってください。
また、重度障害があり身体障害者手帳の交付を受けている人や介護保険証の要介護5に該当する人は、郵便による不在者投票ができます。



みやわか
M for More. Info

期日前投票の移動支援

期日前投票の移動支援を実施します

●問い合わせ 市選挙管理委員会 ☎ 32・0511

期 日前投票所までの移動が困難な有権者を対象に、期日前投票期間に限り、最寄の乗降場所から投票所までの往復分運賃を無料とする移動支援を実施します。
●実施期間 7月4日(金)から19日(土)まで
●コミュニティバスでの利用方法
▼投票所に向かう場合II 運賃支払い時に投票入場券はがきをご提示ください
▼投票所から帰る場合II 投票後に期日前投票所が無料乗車券の発行を申し出て、降車時にご提出ください
●ふれタクでの利用方法
▼投票所に向かう場合II 投票入場券はがきについている無料乗車券を切り取って、運転者に提出してください
▼投票所から帰る場合II 投票後に期日前投票所が無料乗車券の発行を申し出て、降車時にご提出ください
※ふれタクの利用には、事前の登録申請が必要です。
途中下車や期日前投票目的以外での利用はできません。

対象路線・乗降場所	対象路線	乗降場所
宮若・飯塚線	みやわか線	JR宮田バス停、宮田バス停
	宮田・小竹線	市役所西口バス停
宮田・百合野線	宮若・宗像線	
	日吉線	市役所玄関前、市役所西口バス停
「ふれタク」AIデマンドタクシー	市役所玄関前、若宮コミュニティセンターバス停	

介護保険料	後期高齢者医療保険料	国民健康保険税	国民健康保険証の切替
-------	------------	---------	------------

みやわか M for More .Info	後期高齢者医療保険料
● 問い合わせ 本庁国保年金係 ☎ 32・4004 本庁市民税係 ☎ 32・0513	

令和7年度 後期高齢者医療保険料の算出（上限額は80万円）				
保険料 (年額)	=	被保険者均等割額	+	所得割額
		60,004円		[総所得金額等－43万円（基礎控除額）] × 11.83パーセント（所得割率）

※「基礎控除額」は、合計所得金額が2,400万円超の場合は異なります。

※「総所得金額等」は医療費控除など各種所得控除前の金額です。また、給与所得と年金所得の双方を有する場合は、最大で10万円を控除する所得金額調整控除の適用があります。

資格確認の色が紫色に変わります

現在使っている資格確認書の有効期限は7月末日までです。8月からは紫色の資格確認書になります。

簡易書留で郵送しますので、7月末日までに新しいものが届かない場合は、本庁国保年金係へお問い合わせください。

みやわか M for More .Info	介護保険料
65歳以上の人に介護保険料額決定通知書を送付します	
● 問い合わせ 本庁高齢者福祉係 ☎ 32・0515 介護保険広域連合 ☎ 092・981・9071	

低所得者の保険料軽減を継続します

公費による低所得者層（第一から第三段階）への軽減措置を、昨年度に引き続き今年度も継続します。

納付方法など

介護保険料を継続して年金からの天引きで納めている人は、今回決定した年間保険料額から4月、6月、8月（仮徴収期間）に天引きし

やむを得ない理由で保険料の納付が難しくなったときは、申請により保険料の減免や納付猶予が受けられることがあります。

特別な事情なしに保険料を滞納すると、期間に応じて介護サービス利用時の自己負担割合が増えたり、一時的に介護給付が差し止めになるなどの制限が発生してしまいます。保険料は必ず期限内に納めましょう。納付のうっかり忘れのないよう、口座振替の登録をご検討ください。

後

後期高齢者医療保険料の決定通知書を7月上旬に送付します。

年間の保険料は被保険者ごとに計算し、被保険者全員が等しく負担する均等割額と、被保険者の総所得金額等に応じて負担する所得割額との合計額となります。賦課限度額（上限額）は八十万円です。

保険料額や軽減措置などの詳細は、送付する「後期高齢者医療保険料額決定通知書」の内容をご確認ください。

保険料の軽減

世帯の所得の状況に応じて保険料の軽減措置があります（均等割の七割、五割、二割軽減）。

※後期高齢者医療制度に加入する前日まで会社などの健康保険の被扶養者だった人は、加入後二年間に限り、均等割額が五割軽減となります。（所得割額はなし）

みやわか M for More .Info	介護保険料
65歳以上の人に介護保険料額決定通知書を送付します	
● 問い合わせ 本庁高齢者福祉係 ☎ 32・0515 介護保険広域連合 ☎ 092・981・9071	

今

年度の市民税の税額などを基に決めた、介護保険料の決定通知書を7月下旬に郵送します。

所得段階別の保険料などの詳細は、決定通知書や介護保険広域連合のホームページでご確認ください。

三年に一度の介護保険料の見直しで、今年度から保険料が変更になります。

令和6年度から8年度までの宮若市のグループは「Aグループ」です。

※グループは、広域連合の構成市町村を給付状況に応じて分けられています。

納付が難しい場合は早めにご相談ください

た保険料を差し引いた金額を10月、12月、来年2月に年金から天引きします。

納付書払いや口座振替などは、8月から来年3月までの八期で納めます。

※納付書での介護保険料の支払いは、コンビニエンスストアや、スマートフォンの決済アプリを利用して納付することができます。詳細は、7月下旬に送付する決定通知書をご確認ください。

みやわか M for More .Info	国民健康保険証の切替
8月1日は資格確認書の切替日です【新しい資格確認書は桃色です】	
● 問い合わせ 本庁国保年金係 ☎ 32・4004	

保険税滞納者の対応【納付・相談は本庁納税管理係 ☎ 32・1008 まで】	
1	納期限を過ぎると督促を行います
納期限後、11カ月を過ぎても納付がないと「弁明の機会の付与通知」という文書を送付します。納付相談を行いますので、届いたら必ず市役所に来てください。次のような事情で納付が困難な場合は資格確認書を交付しますが、届出が必要です。早めにご相談ください。	
▶世帯主がその財産について災害によって大きな損失を被ったとき。	
▶世帯主が盗難にあつて大きな損失を被ったとき。	
▶世帯主または生計を同じくする親族が病気、負傷をしたとき。	
▶世帯主が失業などにより所得がなくなったとき。	
2	納期限から1年間を過ぎると資格確認書を返してもらい、代わりに資格証明書を交付します
医療費はいったん全額自己負担になり、窓口での申請により後から給付分が支払われます。	
※資格証明書とは、正式には「国民健康保険被保険者資格証明書」といいます。	
保険税を滞納している人に保険証を返還し、その代わりに交付するもので、国保の被保険者の資格があることを証明する書類です。（医療を受けるときは一度全額自己負担になります）	
3	納期限から1年6カ月を過ぎると、国保の給付の全部、または一部を差し止めます
4	それでも未納付の場合、差し止めた保険給付額から保険税の滞納分を差し引きます

みやわか M for More .Info	国民健康保険税
国民健康保険税の納税通知書を送付します	
● 問い合わせ 本庁市民税係 ☎ 32・0513	

令和7年度 国民健康保険税 税率			
	医療分	後期支援分	介護保険分
所得割	9.20%	3.00%	3.00%
資産割	15.00%	-	3.19%
均等割	22,000円	7,800円	7,900円
平等割	23,500円	6,500円	5,600円
限度額	660,000円	260,000円	170,000円

・均等割は加入者1人あたり、平等割は1世帯あたりの金額
・介護保険分は40歳から64歳の加入者（世帯）に適用
・所得に応じて均等割と平等割の軽減措置あり
・未就学児の均等割は半額

みやわか M for More. Info

お盆のごみ収集・資源回収

ごみ、し尿の収集は 8月13日(水)から15日(金)まで休みです

● 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎ 32・0516

お 盆期間中の固形燃料用ごみ、不燃物、し尿の収集日程は、次のとおりです。

- **固形燃料用ごみの収集**
8月13日(水)から15日(金)までお休みします。16日(土)から平常どおり収集します。
- **不燃、粗大、びん・缶、ペットボトルの収集**
日程表どおり行います。
- **し尿の収集**
8月13日(水)から15日(金)までお休みします。16日(土)から平常どおり収集します。

※し尿の臨時収集の申し込みは、8月1日(金)までに一覧表にある担当者へ連絡をしてください。

資源物拠点回収をご利用ください

分別を徹底するとごみが減ります。8月10日(日)の市役所本庁舎と若宮コミュニティセンター「ハートフル」での資源物拠点回収は通常どおり行います。

● **対象** ▽空き缶 ▽空きビン ▽ペットボトル ▽食品トレイ ▽発泡スチロール ▽廃食用油 ▽衣類 ▽ビ

固形燃料用ごみ、不燃物、し尿の問い合わせ先一覧表

収集業者名	電話番号	業種	収集業者名	電話番号	業種
サン・フレッシュサービス	☎32・1176	し尿・ごみ	友永清掃	☎080・6417・2141	ごみ
西鞍手浄化槽管理	☎32・0507	し尿・ごみ	エーアンドシー	☎62・1197	ごみ
協和環境	☎32・4821	し尿・ごみ	クリーンサービス若宮	☎52・3337	ごみ
タケマツ環境	☎52・0903	し尿			

みやわか M for More. Info

野生サルに注意

【見かけても近づかない、見つめない、驚かせない】野生のサルにご注意ください

● 問い合わせ 本庁農林対策係 ☎ 32・0518

野 生サルの目撃情報が、市へ寄せられることが増えています。

住宅地に出没したサルは、移動中の場合が多く、そのような場合は、人が構わなければ、数時間でどこかへ移動してしまうので、構わず見過ごして、身の安全を確保してください。

もし、住宅地でサルを見かけたら、危険を避けるために以下のことに注意し、市役所へご連絡ください。

1. **近づかない**
不用意に近づくと襲われることがあります。特に幼児などの小さいお子さんは注意しましょう。
2. **目を見つめない**
目を見つめると威嚇されたいと思われ、襲われる危険があります。
3. **大きな声を出さない、驚かせない**
サルの防衛本能を刺激しますので、やめましょう。
4. **絶対にえさを与えない、えさを見せない**
人がえさをくれることを覚えるとサルがそこに居着

サルは、脳の情報処理能力が低く、記憶力がありません。そのため、一度見た場所や食べ物などを覚えてしまいます。また、農作物などの被害防止対策としては、追い払うことも必要です。追い払わないでいると、そこが安全な場所と認識し、たびたび現れるようになってしまいます。

ただし、追い払うための道具がない場合や、一人だけしかいない場合など危険を感じる場合には、みやわかに近づかず、静かに速やかに遠ざかりましょう。



みやわか M for More. Info

国民年金保険料

しっかり確認して きちり保険料を納付しましょう

● 問い合わせ 本庁国保年金係 ☎ 32・4004

国 民年金に加入し、保険料を納めることは義務ですが、毎月一万七千五百十円の保険料を納付するのが困難なときは、免除や猶予制度があります。

免除制度

経済的理由により保険料を納めるのが困難なときは、申請して認められると納付が免除されます。免除の承認期間は7月から翌年6月までです。

免除は前年の所得により審査し、全額、四分の三、半額、四分の一の四段階に分かれます。全額免除の場合以外は毎年申請が必要ですので、ご注意ください。

※免除の承認を受けても、全額免除以外の場合は、残りの保険料を納める必要があります。

学生納付特例

学生で、本人の所得が一定額以下の場合、申請して認められると、在学期間中の保険料納付が猶予されます。後払いができる学生納付特例制度が利用できます。承認期間は4月から翌年の3月までで、毎年申請が必要です。

● **対象者** ▽大学(大学院) ▽短期大学 ▽高等学校 ▽高等専門学校 ▽専修学校 ▽その他の教育施設に在学する学生(夜間、定時制課程、通信制課程も含みます。ただし、各種学校については一年以上の課程に在籍していること)

※卒業後、保険料をさかのぼって納付しないと、老齢基礎年金の額に反映されません。

納付猶予制度

失業などで所得が低い人も、所得が一定額以上の世帯主と同居している場合には、保険料免除の対象となりませんが、五十歳未満の人で、本人(配偶者を含む)の所得が一定額以下の場合には、申請し承認を受けることにより保険料の納付が猶予されます。

※保険料をさかのぼって納付(追納)しなければ、老齢基礎年金の額に反映されません。

みやわか M for More. Info

認知症サポーター養成講座受講者募集

地域で支える認知症 認知症サポーター養成講座

● 申込み・問い合わせ 本庁地域包括センター ☎ 33・3456

認 知症は、脳の病気が原因で起こるもので、誰にでも発症する可能性があります。

誰もが尊厳ある暮らしを送るために

宮若市も人口に占める六十五歳以上の高齢者が三十六パーセントを超え、超高齢社会に突入しています。今後、認知症の人が増えることが予想される中、尊厳をもって最後まで住み慣れた地域で自分らしく生活するためには、地域での支え合いが必要です。誰もが認知症についての正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を支える手立てを知っていれば、「尊厳ある暮らし」を守ることができます。

そこで、認知症の人やその家族の応援者として見守る、認知症サポーター養成講座を行います。地域や職場で集まる機会に、ぜひお申し込みください。

● **対象者** ▽自治会 ▽学校 ▽商店 ▽職場 ▽有志による集まりなど

※講師が直接出向いて講座を行います。

受講の証に認知症サポーターカードをお渡しします

認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではありません。認知症を理解した、認知症の人の「応援者」のことです。講座を受講した認知症サポーターには、認知症を支援する「目印」となる認知症サポーターカードを配付します。

● **最小人数** 十人程度

● **講座内容** 認知症についても、テキストを利用しながら安心して学ぶことができます。講座に要する時間は、一時間から一時間半です。受講者の構成に応じて、内容が一部変わります。

● **申込方法** 準備の都合上、必ず開催希望日の一カ月前までに電話または、窓口でお申し込みください。





みやわか
M for More. Info

宮若ふるさと祭2025

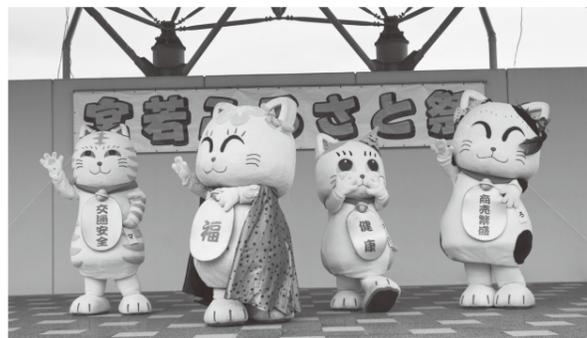
ボランティアスタッフ・出演者を募集します 市制20周年記念宮若ふるさと祭2025(10月26日)



● 問い合わせ
宮若ふるさと祭実行委員会事務局
☎32・0519

申込書は申込窓口のほか
市公式ホームページからも入手できます

各種申込用紙は、本庁観光推進係のほか、若宮コミュニティセンター「ハートフル」、若宮商工会、宮若商工会議所、市観光協会の窓口に設置しています。市公式ホームページのふるさと祭のページ(右QRコード)からもダウンロードできます。



申込み・問い合わせ先

【ステージ出演、カラオケバトル、ボランティアスタッフ、協賛】

- 申込先
郵便=〒823・0011 宮若市宮田29番地1
宮若市役所 産業観光課 観光推進係
メール= kanko@city.miyawaka.lg.jp
ファクス=32・9430
- 問い合わせ 宮若ふるさと祭実行委員会事務局 ☎32・0519

市

制20周年記念宮若ふるさと祭を10月26日(日)に開催します。今年も、西鞍の丘総合運動公園が会場です。

- 出店者募集の詳細は、広報8月号でお知らせします
- とき 10月26日(日)、午前10時から午後4時まで
- ところ 西鞍の丘総合運動公園

ボランティアスタッフ募集

イベント当日、各コーナーの受け付けや会場内の整理などを手伝っていただける、ボランティアスタッフを募集します。

ステージ出演者募集

ふるさと祭を盛り上げてくれるステージ出演者を募集します。歌、楽器演奏、踊りなど、ジャンルは問いません。奮ってご応募ください(申込み多数の場合は実行委員会にて選考)。

- 対象 市内在住または勤務している人
- 申込方法 出演申込書に必要な事項を記入し、本庁観光推進係へ持参またはファクス、郵送、メールでご提出ください。
- 申込締切 7月25日(金)

カラオケバトルin宮若 出場者募集

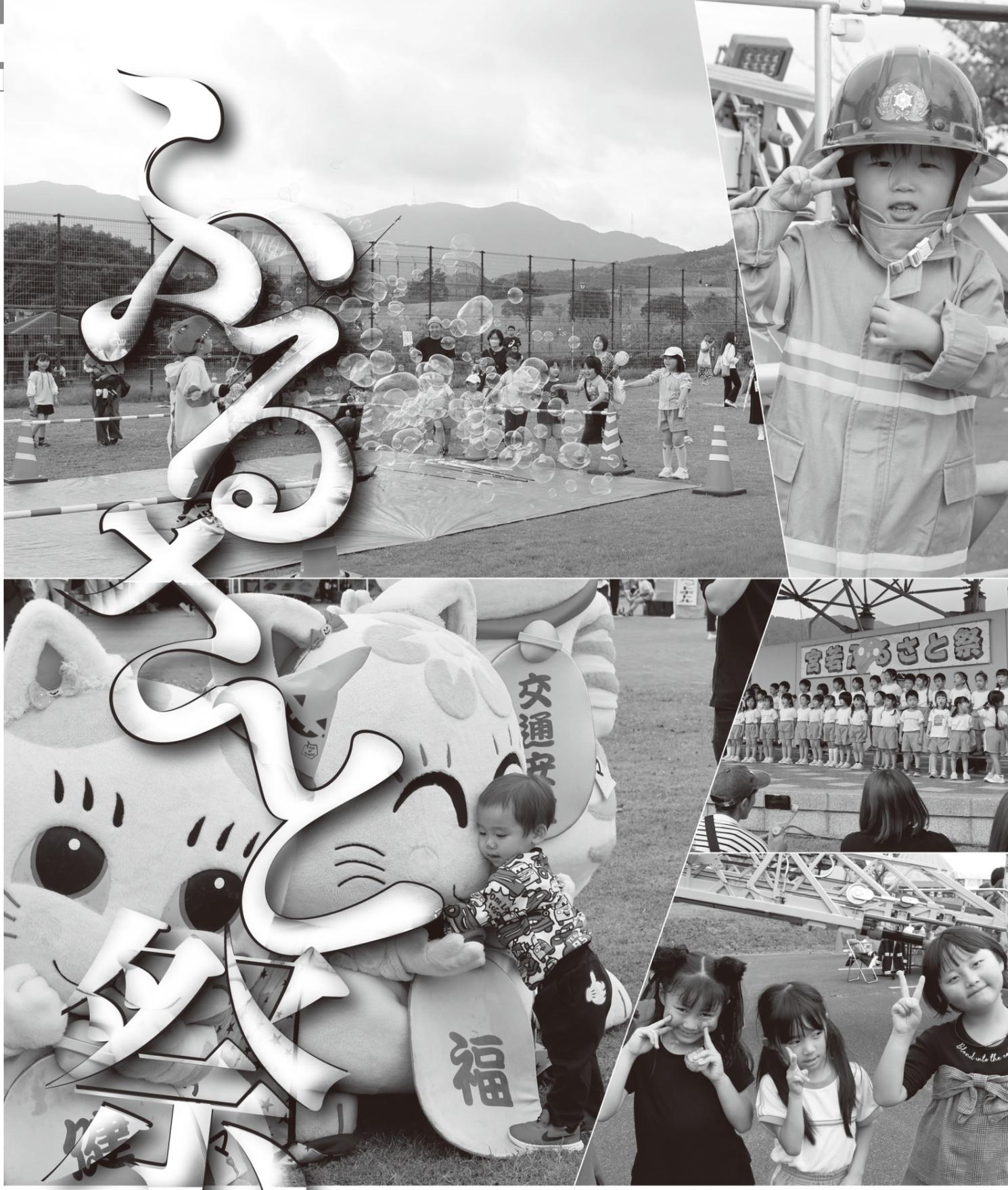
市内最大規模のイベントである宮若ふるさと祭は、地域の魅力を再発見し、次世代へと受け継いでいくことを目的として、地域活性化のために開催しています。

- 応募条件 市内在住または勤務している人(グループ可)
- 使用するカラオケ機材 JOYSOUND WAGON
- 機材を変更する可能性もあります。
- 申込方法 申込書に必要な事項を記入し、本庁観光推進係へ持参またはファクス、郵送、メールでご提出ください。
- 申込締切 7月25日(金)
- 定員になり次第締め切りです。出場を希望する場合は、お早めにお申し込みください。

協賛のお願い

この祭の開催趣旨に賛同いただける人はぜひ、ご支援ご協力をよろしく願っています。なお、ご協力いただいた人のお名前は、市公式ホームページや当日に配布されるチラシに掲載させていただきます。

- 協賛金額 一口三千円
- 協賛締切 10月3日(金)



とき：10月26日(日)
ところ：西鞍の丘総合運動公園

その他
others information

プレミアム付き商品券を
発行します



市内のお店や事業所で使用できるプレミアム率(割増率)30パーセントの宮若市振興券を発売します。

また、今年度もキャッシュレス券(電子券)の発行も予定しています。

【商品券】

- 申込上限 1人5冊(5万円分)
- 申込方法 ▶ウェブ▶応募はがき
※ 詳細は、今月号同封のチラシをご覧ください。
- 申込締切 7月16日(日)
- 使用期間 8月1日(日)から12月31日(日)まで

【電子券】

詳細は、広報8月号でお知らせします。

- 問い合わせ 宮若商工会議所 ☎32・1200、若宮商工会 ☎52・0640

オストメイトのための健康教室

オストメイトやその家族などを対象に、快適な日常生活を過ごすための講演会を開催します。

- とき 7月6日(日)、午後1時から2時間程度(申込不要)
- ところ サン・アビリティーズいづか(飯塚市)
- 対象 人工肛門や人工膀胱を持つ本人とその家族、医療・介護関係者
- 講師 辰島 美和氏(株式会社コンパテックジャパン 皮膚・排泄ケア認定看護師)
- テーマ ストーマ装具・関連用品の最新情報とオストメイトの運動
- 問い合わせ 日本オストミー協会福岡県支部(石橋) ☎090・8403・5755

公益通報取扱状況を
公表します【令和6年度】

市では職員などの公正な職務の執行を確保するための条例を制定し、市や事業者などの内部の不正行為を職員が通報した時に、通報した職員が不利益な扱いを受けることのないよう措置をとっています。

- 公益通報 0件
- 問い合わせ 本庁人事係 ☎32・0511

メジロを愛玩目的で
捕獲することはできません

すべての野鳥は「鳥獣保護管理」で保護されており、メジロを含めた野鳥を許可なく捕まえることは原則禁止されています。また、市の飼養登録を受けていないメジロを飼うことも禁止されています。

違法に捕獲したメジロは飼養登録できず、罰則の対象となる可能性があります。違法捕獲を見つけた場合は、目撃現場から速やかに110番通報をお願いします。

- 問い合わせ 県自然環境課野生生物係 ☎092・643・3367

自治会活動推進実証事業補助金を
創設しました

本年度から自治会活動の活性化の推進を目的に、新たな補助金を創設しました。申請方法などの詳細は、市公式ホームページをご確認ください。

- 対象団体 市内自治会
- 補助対象 自治会が新たに実施する、自治会活動継続や地域の絆をつなぐための取り組みに対して、事業費の4分の3相当を補助します。
- 補助金額 最大50万円
- 申請期限 8月29日(日)
- 問い合わせ 本庁地域振興係 ☎32・0773

一般家庭の廃食用油を
回収します

市で行っている資源物拠点回収で、廃食用油の回収を始めます。ごみの減量化と地球資源の有効活用のため、ご協力をお願いします。

- 回収対象 植物性油(サラダ油、ごま油など)、ラード、バター、マーガリン、マヨネーズ
- 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎32・0516

第53回宮若納涼花火大会

市内事業所などの協力で、今年も約3,000発の花火が宮若の夏の夜空を彩ります。夏の風物詩をお楽しみください。



- とき 7月21日(日)、午後8時から(荒天の場合は24日(日)に延期)
- ところ 本城橋下流左岸堤防
※ 周辺道路で交通規制があります。また、ごみをポイ捨てしないなど、マナーを守って観賞しましょう。
- 問い合わせ 宮若商工会議所 ☎32・1200

みんなで第九を歌いませんか

「ハートトゥハート 第九コンサート」を開催します。ベートーヴェンの第九を歌って、一緒に一年を締めくくりませんか。初心者大歓迎です。(4歳以上)

- とき 12月21日(日)、午後2時開演
- ところ ユメニティのおがた
- 練習日時 7月9日以降の毎週水曜日の午後7時30分から、8月17日以降は毎週日曜日の午後2時から追加(参加自由)
- 練習場所 なびきホール、直方市中央公民館など
- 参加費 8,000円(高校生以下無料)
- 申込み・問い合わせ 実行委員会 ☎090・1143・2595(加護)

【市制20周年記念
スポーツフェスタ2025】
ファミリー体力測定

- とき 8月3日(日)、午前9時から午後1時30分まで(受付は午前8時30分から午後1時まで)
- ところ 宮若東中学校体育館
- 対象 市内在住または市内在勤者
※ 家族だけでなく、友達同士、個人でも参加することができます。
- 申込方法 中央公民館または中央公民館若宮分館に電話で申込み
※ 申込みを忘れた人の当日受付も可能です。
- 申込締切 7月25日(日)
- 持ち物 運動できる服装、上履き用シューズ
- 問い合わせ 本庁公民館・スポーツ振興係 ☎32・0123



市歌「輝くふるさと」を
ご活用ください

市歌「輝くふるさと」の音源は市公式ホームページで公開しているほか、本庁秘書広報係でCDを販売中です(100円)。地域行事などで、ぜひご活用ください。

- 問い合わせ 本庁秘書広報係 ☎32・0512

皆さんの投票で市制20周年記念ナンバープレートが決まります

市の魅力を広くPRし、愛着を深めていただくために、第一種原動機付自転車(50cc、白ナンバー)用市制20周年記念ナンバープレートを作成します。3つのデザイン案の中から市民の皆さんの投票で決定しますので、ぜひご投票ください。

- 投票期間 7月7日(日)から31日(日)まで
- 投票方法 ▶右QRコードを読み込み投票
▶市公式ホームページから投票
▶本庁多目的ホール、若宮コミュニティセンター「ハートフル」、保健センターパレット、生涯学習センター「宮若リコリス」、中央公民館に設置している投票箱へ投票



投票用QRコード

ぴあのといっしょリレーマラソン

若宮コミュニティセンター「ハートフル」の恒例イベント、ぴあのといっしょリレーマラソンを、今年も開催します。

演奏方法、ジャンルに指定はありません。「ピアノ独奏」「ピアノとフルート」など、ピアノと一緒に(楽器)であれば誰でも参加できます。

- とき 11月9日(日)、午後1時から
- ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
※ 詳細は広報9月号でお知らせします。
- 問い合わせ 支所市民窓口係 ☎52・1111

今年もうまい米コンクールを
開催します

宮若米のブランド化へ、良質な新米を表彰する「宮若うまい米コンクール」を今年も開催します。あなたが大切に育てた自慢のお米を出品してみませんか。

詳細は広報8月号でお知らせします。

- 問い合わせ 本庁農業振興係 ☎32・0518



8月 保健事業カレンダー

- 5日(日): 4カ月児健診、12カ月児健診
受付は午後1時～
- 6日(月): すくすく・マタニティー相談(要予約)
受付は午前10時～11時
- 12日(日): 3歳児健診
受付は午後1時～
- 19日(日): 7カ月児健診、12カ月児健診
受付は午後1時～
- 20日(月)～22日(水): 総合健診(要予約)
午前8時30分～10時30分
- 29日(金): 離乳食教室(前期・要予約)
午前10時～11時30分

会場は、すべて保健センターパレットです。

ここに運動教室

- 7日(日)、8日(月)、28日(日)、29日(月)
保健センターパレット
午前10時～11時30分
- マリーホール宮田
午後1時30分～3時

- 問い合わせ 本庁健康対策係 ☎32・1177

妊娠がわかったら早めに
母子手帳の交付を
受けましょう(要予約)

市公式LINEで交付予約が必要です。詳細は、市公式ホームページをご覧ください。

- 問い合わせ 本庁母子保健係 ☎32・1177



情報確認ダイヤル

防災行政無線
放送内容フリーダイヤル
☎0800・200・9945

火災案内ダイヤル
☎32・3211



募集 invite information

ボランティア電話相談員を募集しています

いのちの電話は、ボランティア相談員に支えられています。誰かのためのボランティアとして、時間を使ってみませんか。応募資格などの詳細は、お問い合わせください。

- 募集人数 30人(先着順)
- 申込締切 8月29日
- 申込み・問い合わせ 北九州いのちの電話 ☎093・652・6628

突然のけがや病気に備えて救命講習会を行います

詳細はお問い合わせください。

- とき 8月2日(日)、3日(日)、午前9時から正午まで
- ところ 宮田消防署 2階 訓練場
- 定員 各20人程度
- 内容 ▶8月2日(日)=主に成人に対する心肺蘇生法や応急手当など
▶8月3日(日)=主に小児に対する心肺蘇生法や応急手当など
- ※ 講習終了後には修了証が交付されます。
- 申込期限 7月31日(日)(先着順)
- 申込み・問い合わせ 直方・鞍手広域消防本部警防課 ☎32・1132

ひとり親家庭のための就業支援講習会を行います



ひとり親家庭のお母さん、お父さんなどを対象に、医療事務の知識を学び、就業を目指す医療事務講座を行います。

- とき 9月5日(日)から11月21日(日)までの指定された10日間
- ところ 田川総合庁舎(田川市)
- 対象 ひとり親家庭の父母や、かつて母子家庭だった寡婦で、この資格を生かして就職・転職を希望する人
- 託児 あり(事前予約制)
- 申込締切 8月18日(日)
- 申込み・問い合わせ マンパワーグループ ☎092・741・9531

市営住宅空家入居者募集

- 受付期間 8月1日(日)から15日(日)まで
- 抽選会 9月下旬(予定)
- ※ 募集团地や戸数は広報8月号でご確認ください。(空家住宅がない場合は募集なし)
- 申込み・問い合わせ 本庁住宅管理係 ☎32・0955

高齢者のためのミニごと説明会を実施します

企業の採用担当者から話を直接聞くことができます。

- とき 7月18日(日)、午前11時20分から午後3時30分まで(2回開催)
- ところ イイツカコスモスコモン1階 展示ホール(飯塚市)
- 対象 おおむね60歳以上の人
- 定員 各回40人(要予約)
- 予約・問い合わせ 県生涯現役チャレンジセンター 飯塚オフィス ☎0948・21・6032

福岡県介護に関する入門的研修受講者募集

- とき ▶A日程=9月6日(日)、14日(日)、20日(日)、28日(日)、10月5日(日)、午前10時から
▶B日程=10月2日(日)、9日(日)、16日(日)、23日(日)、30日(日)、午前10時から
- ところ ▶A日程=なかもみハーモニホール ▶B日程=飯塚研究開発センター
- 対象 介護未経験の人
- 定員 50人(先着順)
- 問い合わせ 県社会福祉協議会福祉人材センター ☎092・584・3310

子育て女性を応援「でじたる女性プロジェクト」受講生を募集します

県では、女性を対象に、ITスキルの研修と、スキル習得後の仕事紹介を一体的に支援する「でじたる女性プロジェクト」を実施しています。個別相談やキャリアサポートも充実し、在宅・時短勤務など家庭と両立できる働き方を応援しています。

- 対象 就労の意向があり、Gmailアドレス(無料で取得可能)を持つ県内在住の成人女性
- 募集人数 50人(応募多数の場合選考)
- 募集締切 7月22日(日)
- 問い合わせ ふくおかでじたる女子コンソーシアム ☎092・986・2834

リコリス子どもまつり出演団体・出店者募集

10月12日に開催するリコリス子どもまつりの、子どもステージ出演団体、飲食ブースの出店者を募集します。応募方法などの詳細は、市公式ホームページをご覧ください。

- 応募締切 8月中旬
- 問い合わせ 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210

その他 others information

失業率や雇用状況を調べる労働力調査を行います

総務省と福岡県が行っている調査が市内の地区でも行われます。国の失業率や雇用の実態を明らかにする重要な調査ですので、調査対象となった場合は、回答のご協力をお願いします。

- 調査地域 乙野の一部地域
- 調査期間 7月から11月まで
- 問い合わせ 県調査統計課 労働力調査担当 ☎092・651・1111

ベビーマッサージ教室を行います

1歳までのお子さんを対象に、子どもと母親の絆を深める効果のあるマッサージを実践します。心地のよい香りの中で、一緒にゆったりとした時間を楽しみませんか。予約方法などの詳細は、市公式ホームページをご確認ください。

- とき 8月8日(日)、午前10時から11時まで(7月から12月)、11時から正午まで(2月から6月)
- ところ 生涯学習センター「宮若リコリス」研修室
- 定員 各10組
- 対象 1歳までのお子さんと保護者(市内在住の人のみ)
- 問い合わせ 子育て支援センター「たんばぼ」 ☎32・0885

ベビーとママの子育てが楽しくなる講座～はじめのはじめのいっぽ～



はじめて子育てをするママへの講座です。ベビーマッサージや、あやし歌などを行います。赤ちゃんとの関わり方を学びませんか。育児のちょっとしたコツや、日々の不安もみんなでシェアできます。

- とき ▶個別インタビュー=8月25日(日)(1人10分程度)
▶講座=9月1日から10月6日までの毎週月曜日、午前10時から正午まで(全6回)
- ※ 9月16日のみ火曜日に開催します。
- ところ 子育て支援センター「たんばぼ」
- 対象 市内在住で第1子が生後2カ月から4カ月の赤ちゃんとお母親
- ※ 対象者には案内を送付します。
- 申込締切 8月1日(日)
- 申込み・問い合わせ 本庁子育て支援係 ☎32・0517

親子ふれあいタイムに参加してみませんか

加護ひかり先生とこだまこども合唱団によるミニコンサートです。予約方法などの詳細は、市公式ホームページをご確認ください。

- とき 8月2日(日)、午前10時から11時まで
- ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」多目的ホール
- 対象 未就学(0歳から5歳まで)のお子さんと市内在住の保護者
- 定員 各15組(事前予約が必要)
- 問い合わせ 子育て支援センター「さくらんぼ」 ☎32・1319

お子さんの聞こえに対する相談を受け付けます



お子さんの聞こえに不安をお持ちの保護者への相談支援、支援が必要なお子さんの療育開始までのフォロー、新生児聴覚検査などを行っています。

- とき 毎週月曜日・水曜日・金曜日(年末年始、祝日を除く)午前10時から午後4時まで
- 相談方法 電話、メール、面談(面談は事前予約が必要)
- 予約・問い合わせ 福岡県乳幼児聴覚支援センター ☎092・402・2673

下水道に異物を流さないで

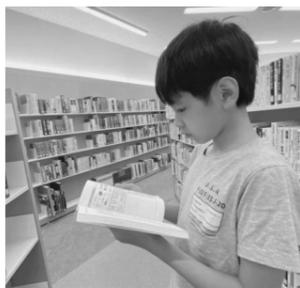
下水道管内に異物(紙おむつ、トイレットペーパー以外のティッシュ類、タオル、油など)が流入すると、下水施設に支障をきたす事故が発生します。

- 下水の排除を妨害したものは、罰則が科せられる場合があります。ご注意ください。
- 問い合わせ 本庁下水道課下水係 ☎092・643・3367

興味を持ったことを調べてまとめよう! 第3回宮若市図書館を使った調べる学習コンクール

子どもたちが調べる力を育み、情報を収集・整理・分析して自分の考えをまとめていく力を養えるよう、「第3回宮若市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催します。

優秀作品は表彰を行います。また、最優秀賞は図書館振興財団主催の全国コンクール「図書館を使った調べる学習コンクール」へ推薦します。夏休みなどを活用して、自分の興味あることを深め、ぜひご応募ください。



- 応募・問い合わせ 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210
- 対象 市内在住もしくは市内の学校に通う小学1年生から中学3年生までの児童・生徒
- テーマ 自由(自分が興味を持ったこと。教科以外の内容でも可)
- 対象の図書館 宮若市立図書館(リコリス本館、ハートフル分館)、各学校図書館
- 応募方法 対象の図書館を1つ以上利用して調べたものを、小学生はB4または八つ切りサイズ、中学生はA4サイズ50枚以内(表紙・目次・参考文献リストは含まない)で作成し、応募先に提出してください。(小・中学生とも模造紙での提出も可)
- 応募締切 9月5日(日)
- 応募先 本庁社会教育・文化推進係(宮若リコリス内)

納期 tax・premium information

今月の納期【7月】

- 国民健康保険税 第1期
- 後期高齢者医療保険料 第1期
- 固定資産税 第2期
- 納期限 7月31日 困
- 口座振替日 7月25日 困

納期限内に納付しない場合は督促状を送ります。また、納期限の翌日から、延滞金が発生します。(最初の1カ月は年利2.4%、以降8.7%)

税金の納付には、うっかり忘れや納付の手間が省ける口座振替をご利用ください。口座振替依頼書は、市内各金融機関窓口にあります。

- 問い合わせ 本庁納税管理係 ☎32・1008

市県民税第1期の納付をお忘れなく【納期限は6月30日】

市県民税第1期の納期限は6月30日 困です。

納期限を過ぎても納付がない場合は、差し押さえなどの滞納処分を行うこととなりますので、必ず期限内に納付してください。納付が困難な場合はお早めにご相談ください。

- 問い合わせ 本庁納税管理係 ☎32・1008

下水道受益者負担(分担)金の納付をお忘れなく

下水道供用開始区域の土地所有者の皆さんに、建設費の一部を受益者負担(分担)金として納付していただきます。金融機関の他、コンビニエンスストアでの納付も可能です。

- 受益者負担金 第1期
- 納期限 7月31日 困
- 問い合わせ 本庁下水道課管理係 ☎32・3159

相談 consult information

ファイナンシャルプランニング相談を行います



家計の支出が多く、税金を払いたいけど払えない人などを対象に、専門家であるファイナンシャルプランナーによる無料相談を受け付けます。(事前予約が必要。1人1時間以内)

- とき 7月15日 困、午前9時から午後3時まで (次回は9月22日 困)
- ところ 本庁相談室1
- 予約・問い合わせ 本庁納税管理係 ☎32・1008

行政書士による無料相談会

「住民の暮らしと財産」をテーマに、相談に応じます。秘密は厳守します。

- とき 7月27日 困、午後1時から4時まで
- ところ 生涯学習センター「宮若リコリス」研修室2
- 問い合わせ アソシエイツ宮若事務局 ☎42・3955

行政相談委員による無料相談会

行政の仕組みや手続き、行政サービスに関する相談に応じます。

- とき 7月16日 困、午前10時から午後3時まで
- ところ 生涯学習センター「宮若リコリス」、若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- 問い合わせ 本庁総務係 ☎32・0511

ひとり親家庭対象の弁護士相談

希望者はお問い合わせください。

- とき ▷毎月第1水曜日=午後1時から3時まで ▷毎月第2・第4水曜日=午後6時から8時まで
- ところ クローバープラザ(春日市)
- 予約・問い合わせ ひとり親サポートセンター ☎092・584・3931

司法書士による相続・遺言に関する相談会



相続登記の手続きや遺言書の作成、不動産の名義変更などに関する相談に応じます。

- とき 8月2日 困、午前10時から午後4時まで (事前予約が必要。1組30分以内)
- ところ 立岩交流センター(飯塚市)
- 予約受付 7月10日 困から31日 困まで
- 予約・問い合わせ 県司法書士会事務局 ☎092・722・4131

行政書士による交通事故無料相談会

交通事故解決までの流れや、保険請求手続き、後遺症(後遺障害)認定申請手続きなどの相談に応じます。来場時は、相談したい事故に関する資料をご持参ください。

- とき 7月12日 困、午前10時から午後1時まで
- ところ 宗像ユリックス(宗像市)
- 問い合わせ 県行政書士会 ☎092・641・2501

ひとり親家庭などの困りごと相談

県ひとり親サポートセンターでは、ひとり親家庭や離婚協議中の人などを対象に、生活の困りごとや養育費に関する電話、LINE相談(QRコード)を行っています。

- 電話相談 ▷平日=午前9時から午後5時まで ▷土曜日、第1・第3日曜日=午前9時から午後4時まで
- 問い合わせ ひとり親サポートセンター飯塚ランチ ☎0948・21・0390

試験 examination information

自衛官等採用試験

- 募集種目 一般曹候補生、自衛官候補生
- 試験日 9月16日 困から19日 困
- 受付締切 9月2日 困
- 問い合わせ 自衛隊飯塚地域事務所 ☎0948・22・4847

募集 invite information

ポリテクセンター職業訓練生募集

- 募集学科(9月生) ものづくり溶接科、機械CADオペレーション科、CADものづくりサポート科、電気設備技術科など
- 申込先 ハローワーク直方
- 対象 ハローワークへ求職申込みをしていて、訓練の受講が必要と認められた人
- 問い合わせ ポリテクセンター福岡 ☎093・641・6909、ポリテクセンター飯塚 ☎0948・22・4988

盆踊り講習会参加者募集



時代とともに、盆踊りは先祖の霊を慰める行事から、地域行事へと変わり、今では公民館が中心となる年中行事の一つになっています。

- 伝統文化の継承や地域の元気づくりに、盆踊りを生かしてみませんか。
- とき 7月23日 困、午後7時から
- ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- 持ってくるもの うちわ、タオル
- 問い合わせ 本庁公民館・スポーツ振興係 ☎32・0123

NUMBER INFORMATION 数字で見る宮若市

● 5月31日が基準日

事故・犯罪 飲酒運転撲滅

市内交通事故	件数	1月からの累計
物件事故	76件	364件
人身事故	9人	36人

窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計
車上ねらい	0件	0件
部品ねらい	1件	4件
乗り物盗	0件	5件
自販機ねらい	0件	0件
空き巣など	0件	2件

火災 住宅火災警報器設置しましたか?

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	2件	9件
その他火災	0件	2件
死者	1人	1人

ごみ 第2、第4日曜日は資源回収の日です

種類	重さ
ごみの量	648,390 キロ
資源回収量	6,335 キロ
1人当たりごみ排出日量	810 グラム

※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1日に出すごみの量を780グラム以内にしようとするものです。

人の動き

※ 住民基本台帳法の改正により、外国人登録者数を含む人口情報となっています。

人口	47人 減りました	25,822人
男性	15人 減りました	12,518人
女性	32人 減りました	13,304人
世帯数	32世帯 減りました	13,321世帯
~14歳	11.0%	2,836人
15歳~64歳	52.8%	13,628人
65歳~	36.2%	9,358人
出生	11人	転入 81人
死亡	41人	転出 98人

【交通事故のない安全・安心なまちづくり】高齢者向け安全運転イベント参加者募集

- 問い合わせ 本庁政策推進係 ☎32・0512

市では、トヨタ自動車九州とあいおいニッセイ同和損害保険と共同で、交通事故のない安全・安心なまちを目指した取り組みを実施します。自身の安全運転意識を高めるとともに、事故のない住みやすい宮若市にしていいため、参加してみませんか。

- 実施期間 9月1日 困から30日 困まで
- 実施内容 ▷安全運転診断(スマー



トフォアプリで自身の安全運転技術を確認)
▶専用のタグを用いて参加者全員の運転データを収集し、危険挙動箇所を可視化。今後の交通安全施策・道路整備などに活用(参加者全員に記念品を贈呈)

- 対象 60歳以上、普通運転免許を保持し普段から運転している人で、スマートフォンを保持している人
- 定員 300人 (事前予約が必要、先着順)
- 申込方法 市公式LINE電子申請の「教室・イベント」から「高齢者対象交通安全イベント」を選択し、必要事項を記入し申し込み
- 申込締切 7月31日 困



宮若市民施策提案書

年 月 日

宮若市長 宛

提案者 住所

氏名

電話番号

① 市民の区分 ※該当する区分に○印を付けてください。

1 市内在住 2 市内在勤、市内在学

② 提案するテーマ ※該当するテーマに○印を付けてください。

1. 公共交通 2. 健康・福祉 3. 子育て・教育 4. 定住促進

5. 観光・商工 6. イベント 7. その他（市政運営やまちづくり）

③ 提案する施策等の名称

④ 提案の目的、効果

⑤ 提案の内容、要旨

⑥ その他参考となる資料（他市町村の事例など）

【提出方法】

住所・氏名・電話番号を必ず記載してください。
 メール、郵送またはファクスによりご提出ください。
 〒823-0011 宮若市宮田 29 番地 1 宮若市 秘書政策課 政策推進係
 TEL:0949-32-0512 FAX:0949-32-9430 メールアドレス:seisaku@city.miyawaka.lg.jp

市は、市民目線・市民主体のまちづくりを推進しています。

「こんなサービスがあればもっと便利になる」「こうした取り組みで地域が元気になるかも」など、皆さまのご意見をぜひお聞かせください。皆さまの声は、明日の宮若づくりの大切な一歩となります。

- 募集テーマ**
- ①公共交通 ②健康・福祉 ③子育て・教育
 - ④定住促進 ⑤観光・商工 ⑥イベント
 - ⑦その他（市政運営やまちづくり）

- 提出方法など**
- 31ページの『宮若市民施策提案書』（市公式ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入し、ご提出ください。なお、複数提案をする場合は、提案ごとに提案書を作成してください。提案された意見は、さまざまな観点から総合的に検討し、市の施策立案の参考とさせていただきます。
- ※ 受付は、施策提案の募集テーマに該当するものに限ります。
- 提出方法
 - ▶メール= seisaku@city.miyawaka.lg.jp
 - ▶郵送=〒823・0011 宮若市宮田29番地1
 - ▶ファクス=32・9430
 - 募集締切 7月31日(日)
 - 提出先・問い合わせ 本庁政策推進係 ☎32・0512



施策を募集します



宮若市ビジュいいいじゃん。

令和7年度

宮若市職員採用試験

【試験区分】 一般事務・土木技術

【受付期間】 7月22日(火)～8月15日(金)

【申込方法】 電子申請 (市公式 LINE)

申込みは



市公式LINE

詳細は



市公式ホームページ

募

集